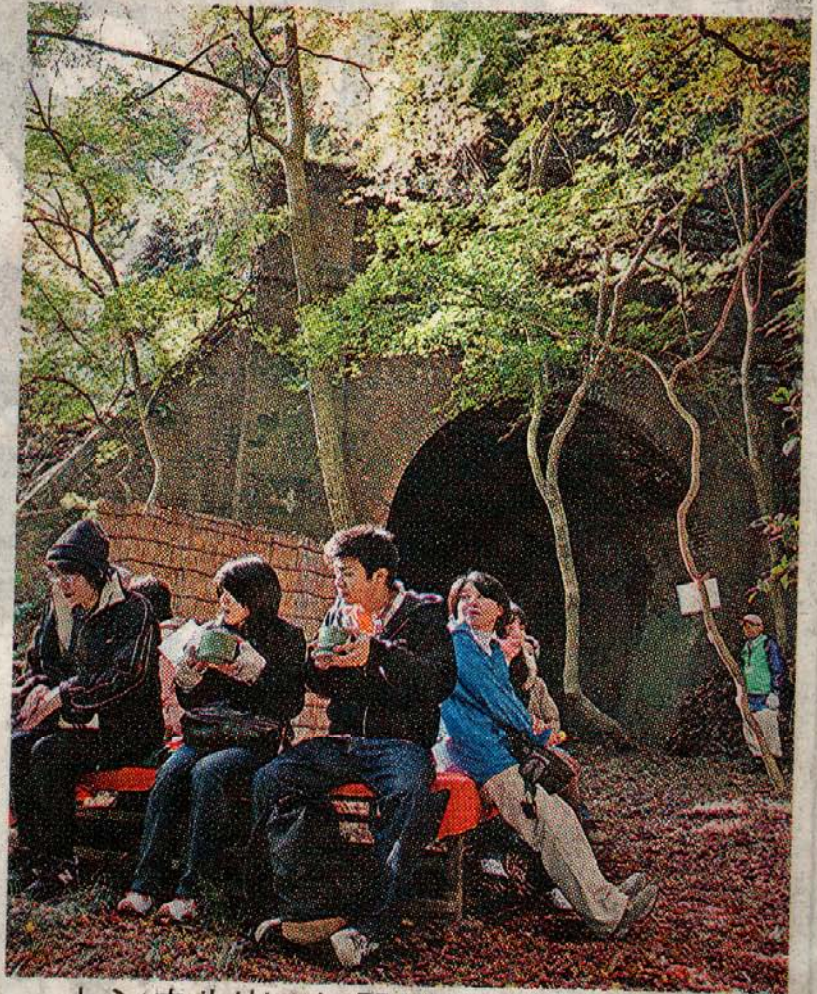


(第3種郵便物認可)

旧国鉄のトンネル散策

春日井で市民見学会に730人



トンネル出口に設けられた茶室で休憩する参加者＝春日井市玉野町で

春日井市で廃線となった旧国鉄の線路跡を整備している住民団体「旧国鉄トンネル群保存再生委員会」が二十三日、同市玉野町で第二回見学会を開いた。

春日井市で廃線となった旧国鉄の線路跡を整備している住民団体が参加した。

一九六六(昭和四十一年)年に廃線となった高蔵寺駅から多治見駅間八キロのうち、同団体が昨年六月から整備し

ている一・五キロで開催。コースには明治中期に建てられたれんが造りのトンネル四基があり、中央線の歴史に触れることができる。

春の第一回見学会で

は会員が同伴するツアー形式だったが、今回は参加者が思い思いに散策。トンネルを写真に収めたり、色づいたモミジに見入ったりした。コース途中には茶室が設けられ、人気を集めていた。

今後は岐阜県多治見市側と協力して整備を進める予定で、同委員会事務局長の村上真善さん(五七)は「貴重な産業遺産として後世に伝えていきたい」と話している。

同委員会は会員を募

集中。岡村上さん

電話 0568(87)653

3 (木谷孝洋)